

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
無形固定資産・・・残存価額を零とする定額法
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
その他有価証券
時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	2,006,556,900	0	0	2,006,556,900
小 計	2,006,556,900	0	0	2,006,556,900
特定資産				
法人会計積立資産	500,000,000	0	0	500,000,000
設立10周年記念事業積立金	31,210,324	7,802,171	0	39,012,495
小 計	531,210,324	7,802,171	0	539,012,495
合 計	2,537,767,224	7,802,171	0	2,545,569,395

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	2,006,556,900	(2,006,556,900)	—	—
小 計	2,006,556,900	(2,006,556,900)	—	—
特定資産				
法人会計積立資産	500,000,000	(500,000,000)	—	—
設立10周年記念事業積立金	39,012,495	(25,007,730)	(14,004,765)	—
小 計	539,012,495	(525,007,730)	(14,004,765)	—
合 計	2,545,569,395	(2,531,564,630)	(14,004,765)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
商標権(法人名)	274,305	123,435	150,870
商標権(マーク)	274,305	123,435	150,870
ソフトウェア	467,250	412,737	54,513
合 計	1,015,860	659,607	356,253